

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



茨城建機(株) (株) エービーリース機械 SDGs 取り組み

持続可能な世界を目指す
ために



すべての人に健康と福祉を

3.5 薬物乱用やアルコールの有害な摂取を含む、物質乱用の防止・治療を強化する。

水戸南ライオンズクラブ活動を通じて啓発

3.6 2030年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる。

無事故無違反を奨励・実施

3.9 2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。

産業廃棄物を削減・適切な処理処分・排ガス対策機械の移行

3.a 全ての国々において、たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約の実施を適宜強化する。

喫煙場所を決め分煙の奨励





質の高い教育をみんなに

- 4.1 2030年までに、全ての子供が男女の区別なく、適切かつ効果的な学習成果をもたらす、無償かつ公正で質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする。
- 4.3 2030年までに、全ての人々が男女の区別なく、手の届く質の高い技術教育・職業教育及び大学を含む高等教育への平等なアクセスを得られるようにする。
- 4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。
- 4.5 2030年までに、教育におけるジェンダー格差を無くし、障害者、先住民及び脆弱な立場にある子供など脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする。
- 4.6 2030年までに、全ての若者及び大多数（男女ともに）の成人が、読み書き能力及び基本的計算能力を身に付けられるようにする。

こども大学水戸への協賛・積極的有資格者育成の奨励



5 ジェンダー平等を
実現しよう



ジェンダー平等を実現しよう

- 5.1 あらゆる場所における全ての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
- 5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。
- 5.b 女性の能力強化推進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。

育児休暇の積極的取り組み・スキルアップ研修の奨励





安全な水とトイレを世界中に

- 6.2 2030年までに、全ての人々の、適切かつ平等な下水施設・衛生施設へのアクセスを達成し、野外での排泄をなくす。女性及び女兒、並びに脆弱な立場にある人々のニーズに特に注意を払う。
- 6.3 2030年までに、汚染の減少、投棄の廃絶と有害な化学物・物質の放出の最小化、未処理の排出の割合半減及び再生利用と安全な再利用の世界的規模で大幅に増加させることにより、水質を改善する。

仮設トイレのレンタル・配送および汲み取り作業の一本化





働きがいも経済成長も

- 8.5 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。
- 8.6 2030年までに、就労、就学及び職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす。

働きやすい職場環境を整備して一生涯働き続ける



10

人や国の不平等
をなくそう

人や国の不平等をなくそう

- 10.1 2030年までに、各国の所得下位40%の所得成長率について、国内平均を上回る数値を漸進的に達成し、持続させる。
- 10.2 2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。
- 10.3 差別的な法律、政策及び慣行の撤廃、並びに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。
- 10.4 税制、賃金、社会保障政策をはじめとする政策を導入し、平等の拡大を漸進的に達成する。

社員の安全・安心を守り継続的生産性の向上と機会均等を目指す





住み続けられるまちづくりを

- 11.6 2030年までに、大気の水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。
地域に住ませて頂けている有難さを共有し地域の清掃作業を実施



12 つくる責任
つかう責任



つくる責任 つかう責任

12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

ごみの減量とリサイクルに取り組み無駄をなくす



16 平和と公正を
すべての人に



平和と公正をすべての人に

16.5 あらゆる形態の汚職や贈賄を大幅に減少させる。

16.7 あらゆるレベルにおいて、対応的、包摂的、参加型及び代表的な意思決定を確保する。

報告・連絡・相談の徹底により一人一人の意見を尊重





パートナーシップで目標を達成しよう

17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

地域・お客様・社員全てが満足する『三方よし』精神の企業を目指します

